

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人

八頭町社会福祉協議会

目 次

I 重点項目（まとめ）	1～2
II 事業実績	
1. 法人機能及び基盤強化	3
2. 地域共生社会の実現に向けた地域づくりの推進	10
2-1 小地域福祉活動の促進	10
2-2 広域的な福祉活動の促進	13
2-3 福祉学習の推進と担い手づくり	18
2-4 共生型総合相談体制の構築	22
3. 資金貸付事業	28
4. 施設管理運営及び指定管理施設の運営	28
5. 介護予防・地域支援事業（町受託事業）	29
6. 介護保険事業の充実	31
7. 障がい福祉サービス事業の充実	34
8. 共同募金委員会への協力	34
9. 諸団体への活動支援	36
10. 職員状況	39
11. 参考資料	39
資料①（介護保険及び障がい福祉事業 年度別事業実績表）	41

■事業報告の付属明細書

定款第39条（2）の事業報告書を補足説明する重要な事項を記載する事業報告の付属明細書は、事業報告に含めて記載しています。

社会福祉法人 八頭町社会福祉協議会

令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

八頭町社会福祉協議会の令和4年度は、次のとおり事業を推進しました。

I 重点項目

1. 地域共生社会の実現に向けた地域づくりの推進

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、発生から3年目となった令和4年度は、行動制限や経済活動の制限の見直しが行われ、ウイズコロナ時代へと徐々に緩和されたことで、地域福祉活動事業においては、感染防止に配慮しつつ継続して事業を実施することができました。

小地域福祉活動の推進として重点となる、まちづくり委員会未設置地区の設立に向けた取り組みは、準備会まで進行している国中地区で、集落支援員・町福祉課・社協による関係者訪問などのアプローチによって、つながりが少しずつ広がり居場所づくり事業の開催ができ、次年度への取り組みの道筋ができました。

また、西郡家地区については、町福祉課・包括支援センター・社協が連携して「西郡家地区健康づくりの集い」を開催し、住民の機運を高める取り組みを展開しました。

福祉学習の推進においては、地域のつながりと障がいのある当事者との関わりによる福祉学習の取り組みが大きく前進しました。コロナ禍のつながりの継続として実施した「あったかいことばでつながろうプロジェクト」では、各地区まちづくり委員会と小学校とのメッセージカードのやりとりが、対面交流やオンライン交流に発展し、町内学校との連携が深まりました。また、障がいのある当事者の語りを通じた「語り・学びde愛プロジェクト」への八頭高校探求部参加によって、語りを通じた相互理解へと変化が生まれ、医療看護類型コースのプログラムの導入に向けた検討や当事者団体内での語り合いの実践、当事者団体連携促進の連絡会へと進展しました。

さらに、専門職育成の実習受け入れについても、鳥取市医療看護専門学校に加えて新たに鳥取看護大学の実習も受け入れることとなりました。

このような学校と福祉、学校と地域がつながる取り組みは、関わり合い・実践を通じた体験的な福祉学習として、八頭町の福祉学習の特色になりつつあります。

「社会福祉法人連絡会」の設立による連携においては、令和元年度から町内5法人で地域課題と連携について検討を続け、令和4年6月に設立となりました。課題共有や連携して取り組める内容を模索している段階ではありますが、各法人の専門性を活かしつつ、分野を超えた課題への対応について、「集める」「形にする」「つなげる」の3ステップの連携に整理し、課題に対応して出来ることから取り組みを始めていく意識の醸成が進んでいます。

相談支援事業の推進については、相談支援センター「ほっと」を相談窓口と

し、関係機関・専門機関と連携をしながら、課題を抱える相談対象者への課題解決に向けた相談支援を行いました。

今年度、新たに、子育て世代とのつながりづくりや相談につながる場づくりを目的に、住民等より寄付していただいた学用品やおもちゃ、服などのリユース事業として「ほっと市」を開催し、子育て世代等へ広報啓発を行いました。

2. 災害時に備えた災害ボランティアセンター運営体制の強化

災害発生時における災害ボランティア活動を円滑に進めるための災害ボランティアセンター設置に向けた運営体制の強化の取り組みは、毎年度訓練を実施することで強化を図っています。令和4年度においては、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、役職員研修及び現地シュミレーション訓練を八東総合運動公園多目的屋根付広場を設置場所に想定して実施しました。訓練結果の振り返りにより、災害ボランティアセンター設置マニュアルを加筆修正し、運営体制の強化を図りました。

3. 介護保険事業の運営強化

新型コロナ対策を徹底した業務遂行及び利用者・家族に理解・協力をいただきながらの丁寧なサービス提供に努めました。また、感染発生時は、感染の動向を見ながら対応することになりましたが、8月に船岡支所通所介護事業所、2月に八東支所通所介護事業所の2件のクラスターが発生し、複数日休業など大きな影響を受けました。

訪問介護は、前年度比78.2%、通所介護は、前年度比95.2%、居宅介護支援は、前年度比96.5%となり、介護全体では、前年度比94.7%と前年度を下回る厳しい状況となりました。障害者自立支援は、119.0%と前年度を上回りました。

また、部門を超えたメンバーによる介護事業の充実プロジェクトチームの設置により、事業課題や現状把握により利用者のニーズを捉えた質の高いサービスを提供するための検討を行いました。

4. 人材育成

職員の資質向上及び専門性を高め、質の高いサービスの提供を図るために、県・県社協等の研修に積極的に参加するとともに、事業所内での事業内容及び運営体制に応じた研修を行いました。さらに、それぞれの段階に応じて求められる能力の段階的・体系的な習得を図るためのキャリアパス研修を取り入れ、能力の開発と体制づくりに努めました。

また、職員資格取得助成金により、専門性の向上に係る自己啓発の取り組みを支援し、職員の資質の向上及び業務の質の向上、福祉人材の確保を行いました。

成果の特筆事項として、職員が鳥取県福祉研究学会で、地域福祉分野の研究発表を行い、最高賞の知事賞を受賞したことをあげておきます。

II 事業実績

1 法人の機能及び基盤強化

(1) 役員会及び委員会等の開催

① 理事会の開催（理事定数：6名以上10名以内）

回数 開催日	出席状況		審議事項	結果
	理事	監事		
第1回 6月3日	9名 /10名中	2名	1. 令和3年度事業報告書について 2. 令和3年度会計報告書について 3. 令和4年度第1回評議員会の開催について	同意
第2回 9月14日	10名 /10名中	1名	4. 令和4年度資金収支補正予算書(第1回)(案)について 5. 表彰規程の一部改正(案)について 6. 令和4年度会長表彰(案)について 7. 育児・介護休業等に関する規則の一部改正(案)について 8. 令和4年度第2回評議員会の開催について 9. 監事の辞任に伴う、後任者の推薦について	同意
第3回 12月6日	8名 /10名中	2名	10. 積立金の取崩しについて 11. 令和4年度資金収支補正予算書(第2回)(案)について 12. 令和4年度第3回評議員会の開催について	同意
第4回 1月20日 (決議の省略)	9名 /9名中	2名	13. 理事の辞任に伴う、後任者の推薦について 14. 令和4年度第4回評議員会の開催について	同意
第5回 3月17日	8名 /9名中	1名	15. 積立金の取崩しについて 16. 令和4年度資金収支補正予算書(第3回)(案)について 17. 職員給与規程の一部改正(案)について 18. 令和5年度役員等賠償保障契約の内容の決定(案)について 19. 令和5年度事業計画(案)について 20. 令和5年度資金収支予算書(案)について 21. 経理規程の一部改正(案)について 22. 懲戒審査委員会設置要綱(案)について 23. 令和4年度第5回評議員会の開催について	同意

② 監事会の開催（監事2名）

回数	開催日	出席状況	監査事項
第1回	5月26日	2名	令和3年度事業報告書及び会計報告書（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表並びに財産目録）について
第2回	11月9日	2名	令和4年度中間事業報告書及び中間会計報告書（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）について

③ 評議員会の開催（定数：11名以上15名以内）

回数 開催日	出席状況	審議事項	結果
第1回 6月21日	14名 /15名中	1. 令和3年度事業報告書について 2. 令和3年度会計報告書について	承認
第2回 9月22日	15名 /15名中	3. 令和4年度資金収支補正予算書（第1回）（案）について 4. 監事の辞任に伴う、後任者の選任について	承認
第3回 12月15日	15名 /15名中	5. 積立金の取崩しについて 6. 令和4年度資金収支補正予算書（第2回）（案）について	承認
第4回 1月30日 (決議の省略)	15名 /15名中	7. 理事の辞任に伴う、後任者の選任について	承認
第5回 3月28日	14名 /15名中	8. 積立金の取崩しについて 9. 令和4年度資金収支補正予算書（第3回）（案）について 10. 令和5年度事業計画（案）について 11. 令和5年度資金収支予算書（案）について	承認

④ 総務委員会、介護保険事業委員会の開催

委員会名	開催日	出席状況	内容
総務・介護保険事業委員会（合同）	8月3日	11名	1. 地域福祉活動計画の進捗状況について 2. 年度別収支状況について 3. 介護保険事業の現状報告について
総務・介護保険事業委員会（合同）	2月3日	11名	1. 介護保険事業の運営について 2. 職員給与規程について

⑤ 評議員選任・解任委員会の開催（評議員選任・解任委員 5名）

回数	決議の日	委員数	内 容	結果
開催無し				

⑥ 役職員研修会

開催日	開 催 内 容	開催場所	参加者数
7 月	社会を明るくする運動	(大会中止)	
7 月 12 日	東部地区社会福祉協議会会長会	岩美町中央公民館	2 名
8 月 3 日	福祉相談支援センター「ほっと」について	郡家老人福祉センター	10 名
9 月 28 日	県民総合福祉大会（書面開催）	とりぎん文化会館	
10 月 18 日	メンタルヘルス研修会	オンライン	4 名
10 月 19 日	第 2 回市町村社協常務理事・事務局 長会議	倉吉福祉センター	1 名
10 月 14～ 15 日	災害ボランティアセンター模擬訓練 in 若桜町	若桜町ドリーミー	3 名
12 月 8 日	第 3 回市町村社協常務理事・事務局 長会議	オンライン	1 名
2 月 10 日	東部地区社会福祉協議会会長会	岩美町社会福祉協議会	2 名
2 月 10 日	災害ボランティアセンター研修・セ ンター設置模擬訓練	八東保健センター・ 八東総合運動公園	22 名
2 月 20 日	第 4 回市町村社協常務理事・事務局 長会議	新日本海新聞社中部本 社ホール	4 名

⑦ 役職員人権研修

開催日	開 催 内 容	開催場所	参加者数
5 月	八頭町同和教育推進協議会総会	(書面開催)	1 名
12 月 4 日	第 17 回八頭町部落解放研究集会	オンライン	1 名
12 月 9 日	「私たち一人ひとりができること」 ～当事者意識をもって考えるコロナ差 別～ (DVD 視聴)	船岡支所	8 名
12 月 15 日	「秋桜の咲く日」(DVD 視聴)	本所	27 名
3 月 16 日	「わからないから確かめ合う」 ～コミュニケーション～ (DVD 視聴)	八東支所	8 名

(2) 福祉サービス苦情解決事業

	第三者委員 (3 名)	苦情相談件数	令和 3 年度
八頭町	(郡家) 吉田文子 (船岡) 吉田律子 (八東) 大平さよ子	1 件	0 件

(3) 広報・啓発事業の充実

地域福祉活動事業や社協事業等について、広く住民に理解を得ることを目的に、広報誌やホームページ等を活用し啓発活動をしました。

- ① 社協広報誌「社協だより」の発行
4回、6,000部発行（7月、10月、1月、4月）
- ② ホームページの運営
- ③ 社協会費用チラシの配布（7月発行）
- ④ 社会福祉大会の開催 11月6日（日）
 - ・八頭町社会福祉協議会会長表彰
 - ・県民総合福祉大会表彰者伝達表彰式
 - ・記念講演（トーク&コンサート）「前例がなければ作ればいい」
講師：青野浩美
 - ・参加者 107名

≪社協会長表彰≫

内容	該当項目	該当年数	該当者数
会長表彰	民生児童委員功労	8年以上	12名
〃	団体功労（老人クラブ）	6年以上	2名
〃	団体功労（身障協会）	〃	1名
〃	団体功労（育成会）	〃	2名
〃	団体功労（家族会）	〃	5名
〃	まちづくり委員会	〃	10名

(4) 財源の確保

7月を会費月間としてチラシを全戸配布し、集落区長を通じて社協会費の納入にご協力いただきました。社協会費の納入世帯数は、86.4%、会費収入は、前年度比99.9%となりました。寄付金収入は、前年度比95.6%となりました。

① 会費納入世帯数

	会費依頼数 (7/1現在)	一般会員 (納入世帯)	特別会員		合計
			個人	事業者	
郡家	2,754	2,388	1	43	2,432
船岡	1,087	930	1	8	939
八東	1,245	1,074	1	15	1,090
合計	5,086	4,392	3	66	4,461
令和3年度実績	5,182	4,297	3	68	4,368

② 一般会員・特別会員（個人）の納入割合及び納入額

	納入割合 (%)	一般会員 (納入額：円)	特別会員(円)		合計(円)
			個人	事業者	
郡家	86.7%	2,197,000	2,000	225,000	2,424,000
船岡	85.6%	930,000	2,000	45,000	977,000
八東	86.3%	1,078,700	2,000	80,000	1,160,700
合計	86.4%	4,205,700	6,000	350,000	4,561,700
令和3年度実績	83.0%	4,211,300	6,000	351,000	4,568,300

③ 寄付金の件数と金額

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
寄附金件数	32 件	29 件	32 件	93 件	104 件
寄付金収入額 (円)	844,350	997,527	1,062,000	2,903,877	3,036,151

④ 共同募金配分金収入額

	令和4年度	令和3年度
共同募金配分金収入額 (円)	2,990,825	2,839,787
歳末たすけあい配分金 (円)	1,132,000	1,082,538
合 計	4,122,825	3,922,325

(5) 寄附金事業

① 祭壇貸出事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
祭壇貸出件数	0 件	3 件	0 件	3 件	3 件

② 弔電事業件数

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
弔電件数	75 件	36 件	74 件	185 件	211 件

(6) 法人運営の透明性の推進

事業の透明性を図るために、広報誌（社協だより）、ホームページ等で必要とされる情報を積極的に公開しました。

- ・ 事業計画・事業報告の公開
- ・ 予算書・決算書の公開
- ・ 財務諸表・現況報告書の財務諸表電子開示システムによる現況報告
- ・ 介護保険事業の介護サービス情報公開
- ・ 定款、役員報酬等に関する規程の公開
- ・ 理事会議事録、評議員会議事録の備え置き

(7) 事業運営の検討、強化

- ① 民間会計事務所による会計監査
 - ・ 月次監査を12回（毎月1回）、年次決算監査を1回実施
- ② 事務局機能の運営
 - ・ 課長会（月1回）の開催
 - ・ 係長会（月1回）の開催（本所・支所別）
- ③ 法人の事業の実施状況、円滑な事業実施体制の検討
 - ・ 事業担当部会の開催（訪問介護・通所介護・居宅介護）

(8) 職員の人材育成と資質向上（重点項目）

専門的な福祉関係の資格取得を促進するとともに、職員の専門性を高め、地域で必要な事業が展開できるように職場内学習を行い職員の資質向上を図り、人材育成を行いました。

① 外部研修への参加の促進

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
4月22日	苦情解決研修会	郡家老人福祉センター	4名
6月6日	市町村社会福祉協議会新任職員研修	倉吉福祉センター	1名
7月6日 ～7日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修初任者コース	鳥取県福祉人材センター	3名
7月11日	あいサポーター研修公開講座	倉吉未来中心	1名
7月29日	あいサポートメッセンジャー養成研修	鳥取県福祉人材センター	1名
8月26日	健康づくり・介護予防活動研修会	鳥取産業体育館	1名

② 職員の専門性を高めるための研修会等の参加による資質向上

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月6日 ～7日	甲種防火管理者講習会	鳥取県福祉人材センター	2名

③ 職場内学習会

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
10月	あったかほのぼの学習会	本所・船岡・八東	全職員
11月	ヒヤリハット学習会	本所・船岡・八東	全職員
12月20日	ハラスメント研修会	本所	全職員
1月	苦情提言学習会	本所・船岡・八東	全職員

④ 研修受入・講師派遣

開催日	研修実施先	開催場所
7月5日	八頭高等学校翠陵探求	八頭高等学校
9月21日	鳥取市医療看護専門学校（健康とリラクゼーション）	八頭町中央公民館
2月1日	鳥取大学地域学部	鳥取大学
2月22日	八頭町民生児童委員協議会船岡支部2月定例会（福祉相談支援センター「ほっと」の取り組みについて）	船岡保健センター
3月15日	船岡人権センター健康講座	新庄公民館
3月16日	船岡人権センター健康講座	隼福公民館
3月22日	八頭町民生児童委員協議会全員研修会	八東体育文化センター

⑤ 福祉関係の新規資格取得の促進

福祉関係資格取得についての助成を規定し、国家資格等の資格取得への負担を軽減することにより、専門性の向上に係る自己啓発への取り組みを支援し、職員の資質の向上及び業務の質の向上を図りました。

令和4年度資格取得

- ・社会福祉士 2名
- ・介護福祉士 2名
- ・公認心理士 1名
- ・住環境コーディネーター2級 1名

⑥ 職員の社会貢献活動の実施

地域	活動日	回数	活動内容
郡家	7月21日	1回	老人福祉センター周辺の草刈り
八東	8月5日	1回	鍛冶屋農免道路の草刈り、溝掃除

(9) 社会福祉法人の地域における公益的な取組

① 社会福祉法人連絡会の立上げ推進 (重点項目)

八頭町内の5つの社会福祉法人が、福祉課題の解決に向けた地域づくりへの取組みを推進していくため「社会福祉法人連絡会」を設立しました。



開催日	開催内容	開催場所	参加法人
6月6日	八頭町社会福祉法人連絡会設立総会	八頭町中央公民館	5法人
7月22日	第1回法人連絡会代表者会	郡家老人福祉センター	5法人
12月27日	第2回法人連絡会代表者会	郡家老人福祉センター	5法人
2月8日	複合課題に対応する相談連携に向けた研修会	郡家老人福祉センター	5法人
3月29日	第3回法人連絡会代表者会	郡家老人福祉センター	5法人

② えんくるり事業 (県内の社会福祉法人が協働実施)

様々な「生活のしづらさ」を抱えながら制度に結びついていない、あるいは制度の狭間にある方の課題など地域における福祉課題・生活課題に対応するため、鳥取県社会福祉協議会(基幹)と県内の社会福祉法人による公益的な取り組みに協働し、困窮相談支援を行いました。

	相談件数	利用者数
えんくるり事業	15件	3名
令和3年度	0件	0件

③ 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
5月31日	第1回えんくるり事業相談員連絡会	倉吉体育文化会館	2名
9月13日	第2回えんくるり事業相談員連絡会	倉吉未来中心	1名
12月9日	第3回えんくるり事業相談員連絡会	湯梨浜はごろも苑	1名

(10) 災害時における支援体制の推進

- ① 鳥取県内社会福祉協議会災害時の相互応援協定の締結
- ② 災害ボランティアセンター設置運営及び避難施設としての使用に係る協定の締結

(11) 福祉機器・介護用品斡旋事業

地域住民の在宅での生活支援事業として日常的な介護用品等の貸出・斡旋を行い在宅福祉サービスの充実を図りました。

① 福祉機器の貸出

	車いす	ポータブルトイレ	入浴用いす
貸出件数	62 件	34 件	0 件

2 地域共生社会の実現に向けた地域づくりの推進（重点項目）

2-1 小地域福祉活動の促進

(1) 未設置地区まちづくり委員会の設立

① 未設置地区まちづくり委員会の設立に向けた展開

国中地区については、準備会まで進んだものの、住民理解が浸透せず、委員・役員の選任が難航している状況であることから、町により、まちづくり委員会の設立に向けた地域理解の促進、関係づくりを行う役割として、集落支援員が配置されました。コミュニティソーシャルワーカーが集落支援員に伴走して活動のプランニングや地域調整支援を行いました。

西郡家ではコロナの影響を受けて集落説明の場面を設けることができない状況の中、行政担当課と連携し、「西郡家地区健康づくりの集い」を企画実施し、設立に向けた機運づくりに努めました。

	西郡家	国中	合計
準備会	0	0	0
西郡家地区健康づくりの集い	2	0	2

② 地区福祉推進組織（まちづくり委員会）の活動支援

12地区のまちづくり委員会がそれぞれの特徴を活かした取り組みの推進と地域共生社会の実現に向けた住民同士の支え合いを広げていくことができるように、コミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域の想いに寄り添いながら活動支援を行いました。

地域	まちづくり委員会名	拠点場所	愛称
郡家	上私都地区まちづくり委員会	上私都地区福祉施設	ここいち
	中私都地区まちづくり委員会	中私都地区福祉施設	ぶらっと
	下私都地区まちづくり委員会	下私都地区福祉施設	きんさいや
	東郡家地区まちづくり委員会	東郡家地区福祉施設	ふれあいの里たから
	大御門地区まちづくり委員会	大御門地区福祉施設 (子育て支援センター内)	にこにこ
船岡	大江地区まちづくり委員会	大江地区福祉施設	なごみ
	済美地区まちづくり委員会	済美地区福祉施設	憩や
	船岡地区まちづくり委員会	船岡地区福祉施設	ゆみりん
	隼地区まちづくり委員会	隼地区福祉施設 (隼 Lob. 内)	すまいる隼

八 東	安部地区まちづくり委員会	安部地区福祉施設 (安倍地区公民館内)	あべ茶屋
	八東地区まちづくり委員会	八東地区公民館	ほっと八東
	丹比地区まちづくり委員会	男女共同参画センター	いきいき丹比

(2) 地域づくり事業

誰もが参加することができる様々な集いの場づくりを進め、課題を抱えた人・世帯を地域の関係につなぎ戻し、人と人のつながりの中で支え続けることができる地域づくりを一体的に進めました。

① コミュニティ・ソーシャルワーカーの配置による支援

まちづくり委員会への支援内容	実績	備考
委員会会議への参加	88回	委員会・総会(12回) 役員会(44回)、事業推進委員会(32回)
カフェ事業運営支援	31回	内、レクリエーション支援(18回)
カフェ事業以外の行事運営支援	39回	“子ども勉強会”等。{福祉学習プラットフォーム事業は除く。}

② 地区まちづくり委員会の研修会、連絡会の開催

開催日	内 容	開催場所	参加者数
5月21日	まちづくり委員会合同研修会	中央公民館※	54名

※船岡地区公民館をオンラインのサテライト会場として開設しました。

③ 小地域福祉活動推進研修会の開催

開催日	内 容	開催場所	参加者数
5月13日	済美地区小地域福祉活動推進研修会	済美地区公民館	22名
2月19日	上私都地区小地域福祉活動推進研修会	上私都地区福祉施設「ここいち」	18名

④ 地区福祉活動計画策定支援

開催日	内 容	対象	備考
8月1日	地区福祉活動計画(コミュニティプラン)の策定方法に関する助言実施	済美地区まちづくり委員会委員	済美地区まちづくり委員会10周年記念事業実行委員会にて

⑤ まちづくり委員会ネットワーク会議

開催日	内 容	開催場所
2月21日	まちづくり委員会ネットワーク会議	オンライン

⑥ 男性の地域活動参加促進

開催日	内 容	開催場所	参加者数
2月15日	男性の”集いの場”活動への参加促進ワークショップ	郡家老人福祉センター	15名

3月23日	男のチャレンジラボ「男塾」	大江地区福祉施設	10名
-------	---------------	----------	-----

⑦ 福祉作業所と地域の連携の為の意見交換会の開催

開催日	内 容	開催場所	参加作業所
3月23日	地域と連携した取り組みについての意見交換	郡家老人福祉センター	5作業所 (たんぼぼ、パレアナの家、元輝、船岡福祉会、こぼちゃん)

(3) 地域福祉関係委員の育成と福祉活動の推進

住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、住民が主体的に地域の担い手となり、高齢者等を地域で見守り支え合う仕組みを推進しました。

① 地域福祉推進協議会委員の設置

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
地域福祉推進協議会委員	14名	8名	11名	33名	35名

② 地域福祉推進協議会の開催

委員会名	開催日	出席状況	内 容
郡家・船岡・八東地域福祉推進会議	5月24日	26名	地域福祉推進協議会の役割について意見交換会

③ 福祉推進員の設置

近隣の住民の見守りを行い、課題のある人の早期発見につなげるため、集落単位に設置しました。また、民生児童委員やボランティア、愛の輪協力員、地区福祉推進組織（まちづくり委員会）と協力して地域の福祉課題を早期発見し、解決に結びつける体制づくりを行いました。

	郡 家	船 岡	八 東	合 計
福祉推進員数	64集落 57名	24集落 24名	40集落 35名	128集落 116名

④ 愛の輪協力員の設置による見守りの推進

ひとり暮らし高齢者など日常生活に不安を抱える世帯に対して、声かけや見守りによる安否確認を実施するために設置し、地域での見守り体制の強化を図りました。

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
見守り者数	27名	13名	52名	92名	109名
愛の輪協力員数	27名	13名	57名	97名	116名

(4) 地域見守りネットワーク（こだまネットワーク）事業

日常生活において支援を要する人に対し、ネットワーク体制整備を図ることにより、住み慣れた家でいつまでも安心して暮らすことができるように、関係団体や関係機関と協力しながら安心・安全な地域づくりを目指しました。

(5) 集落福祉活動の促進

① 集落サロン事業

地域の一人暮らし、虚弱、高齢、障がい等のため外出の機会が少なく家に閉じこもりがちな方々が、地域の身近な公民館等でボランティアと共にふれあいを深め、孤独感の解消、健康づくり・仲間づくりを通して、生きがい活動の場となるように支援を行いました。

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
ふれあいサロン数	27ヶ所	15ヶ所	16ヶ所	58ヶ所	61ヶ所
サロン登録者数	548名	235名	377名	1,160名	1,189名

② ふれあいサロン世話人連絡会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地区別で行っていたサロン世話人説明会を個別相談会に替えて実施しました。

開催日	参加	開催場所	参加人数
2月16日	8サロン	中私都地区福祉施設	14名
2月22日	11サロン	郡家老人福祉センター	13名
2月22日	7サロン	船岡地区福祉施設	11名
2月24日	3サロン	済見地区福祉施設	5名
2月24日	5サロン	丹比地区公民館	6名
2月27日	9サロン	八東地区公民館	12名

(6) 災害時における支え愛地域づくり推進事業

地域住民組織が主体となって、支え愛マップづくりや地域支え愛会議、避難訓練を通じ、独居、寝たきり及び認知症の高齢者、障がい者等（要支援者）に対する災害時の避難支援の仕組みづくりを行い、災害時の対応を円滑に進めるための地域づくりの推進を図りました。

① 災害時における支え愛地域づくり推進事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
1) 災害時要支援者対策促進事業	1集落	0集落	1集落	2集落	1集落
2) 災害時要支援ステップアップ事業	0	0	0	0	0

※令和4年度末までの実施集落

- 1) 32集落（麻生、市場、落岩、福本、西御門、見槻中、西谷、福井、橋本、皆原、新興寺、日田、小別府、茂田、東市場、篠波、郡家中区、郡家西区、新庄、北山、志谷、宮谷、才代二、若葉、万代寺、池田、三山口、才代一、郡家東区、下日下部、岩淵、山路）
- 2) 2集落（北山、福本）

2-2 広域的な福祉活動の促進

(1) ボランティアセンター事業の推進

地域で活躍する豊富な人材の中で、大小さまざまな社会課題・地域課題の解決のために活動できるボランティア人材を発掘して、育成する研修・養成講座

に取り組み、ボランティアへの理解を深めるとともに、ボランティアセンターへの登録の推進によりセンター機能の充実を図りました。

① ボランティアセンター運営委員会の開催

回数	開催日	出席/定数	内 容
第1回	5月27日	11 / 16	令和3年度事業報告、意見交換
第2回	6月30日	11 / 16	八頭町ボランティアセンターの概要（新任委員へのレクチャー）、運営委員会正副委員長選出、令和4年度事業計画

② ボランティア研修・養成講座の開催

開催日	内 容	開催場所	参加者数
12月9日	地域でとりくむレクリエーション講座	郡家老人福祉センター	11名
12月21日	傾聴ボランティア養成講座	郡家老人福祉センター	※中止

③ ボランティア団体・グループとの共催に事業・イベント実施

開催日	団体・グループ	内容	開催場所
10月26日	傾聴やず「うなづき」	傾聴サロン	郡家老人福祉センター
12月7日	傾聴やず「うなづき」	おしゃべりすっきりサロン（傾聴サロン）	郡家老人福祉センター
2月21日	傾聴やず「うなづき」	おしゃべりすっきりサロン（傾聴サロン）	郡家老人福祉センター
2月25日	やず手話の会 （※主催者）	手話とふれあうお楽しみ会	郡家老人福祉センター

④ ボランティアのグループ・個人登録数

地域	調理	配達	デイ	傾聴	生活支援サポーター	その他	合計
郡 家	8名	3名	4名	14名	23名	11名	63名
船 岡	10名	5名	7名	0名	8名	0名	30名
八 東	13名	3名	9名	0名	8名	0名	33名
合 計	31名	11名	20名	14名	39名	11名	126名
令和3年度	31名	10名	18名	13名	40名	28名	140名

⑤ ボランティア団体の登録数

地 域	団体名	活動内容	会員数	令和3年度
郡 家	郡家赤十字奉仕団	環境美化、事業運営ボランティア	50名	47名
	やず手話の会	手話ボランティア	19名	21名
船 岡	船岡赤十字奉仕団	環境美化、事業運営ボランティア（配食・調理等）	77名	79名

	大江 生活を見つめる会	環境美化、会食調理、配達	12名	12名
八 東	八東赤十字奉仕団	環境美化、事業運営ボランティア	49名	43名
	花づくりボランティア	環境美化	24名	23名
合 計			231名	225名

⑥ ボランティアの団体育成助成事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
ボランティア団体育成助成数	2団体	2団体	2団体	6団体	6団体

⑦ 地域団体によるボランティア活動

団体名	活動日	活 動 内 容
郡家赤十字奉仕団	4月27日	郡家保健センター周辺の草取り
船岡赤十字奉仕団	5月10日	船岡保健センター周辺の草刈り
やず手話の会	6月4日	郡家老人福祉センター周辺の花植え
花づくりボランティア	6月6日	八東地域福祉センター花植え、草取り
八東赤十字奉仕団	6月7日	鍛冶屋農免道路の草刈り、溝掃除
民生児童委員協議会八東支部	6月7日	鍛冶屋農免道路の草刈り、溝掃除
済美老人クラブ	6月30日	船岡保健センター周辺の草刈り
花づくりボランティア	7月27日	八東地域福祉センター草取り
八頭町身体障害者福祉協会	8月4日	八東地域福祉センター周辺の草刈り
坂町長寿会（老人クラブ）	10月7日	船岡保健センター周辺の草刈り
八頭町シルバー人材センター	10月19日	郡家保健センター周辺の剪定、草刈り
大江緑寿会（老人クラブ）	10月19日	船岡保健センター周辺の草刈り
やず手話の会	11月12日	郡家老人福祉センター周辺の花植え
船岡赤十字奉仕団	12月24日	船岡保健センター門松づくり

(2) 災害時における災害ボランティアセンター運営体制の構築（重点項目）

災害発生時に被災者を支援しようとするボランティアと被災者をコーディネートし、ボランティア活動を円滑に推進することで、被災者が一日も早く安心した生活を取り戻されることを目的とする災害ボランティアセンター運営体制を図りました。

① 福祉関係委員等の参加による模擬訓練の実施

開催日	内 容	開催場所	参加者
2月10日	研修・机上訓練によるセンター設置シミュレーション	八東保健センター・八東総合運動公園	社協理事職員

(3) 住民参加による地域福祉事業の充実

① さわやか福祉基金助成事業

○さわやか配食事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
さわやか配食回数	234回	95回	0回	329回	338回
さわやか配食数	490食	199食	0食	689食	875食

○高齢者交流事業

一人暮らし高齢者の交流会（介護予防事業含む、なかよし会・ぼちぼち会）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
なかよし会の集い	4回	12回	10回	26回	15回
利用者数	29名	160名	119名	308名	210名

② 高齢者新スポーツ・文化振興事業

高齢者・障がい者の参加促進を目的に、様々な年代のボランティア参加により、文化活動を通じて次世代を担う人材とつながり地域共生社会への理解を進める地域共生にじいろフェスタ計画しましたが、大雪のため中止となりました。中止となった地域共生にじいろフェスタ特別版として八頭高等学校書道パフォーマンスを開催しました。（共同募金配分金事業との共同事業）

③ 共同募金配分金事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進することを目的に共同募金の配分金を活用し事業推進を行いました。

《老人福祉活動》

○高齢者等の福祉事業

事業名	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
敬老の贈り物事業（米寿）	71名	28名	44名	143名	129名

○老人福祉助成事業

開催日	事業名	開催場所	参加者数
6月22日	老人クラブ連合会高齢者スポーツ交流会（ウォーキング大会）	船岡地域内	89名

《障がい児・者福祉活動》

○障害福祉サービス事業所助成事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
障害福祉サービス事業所数	3ヶ所	2ヶ所	0ヶ所	5ヶ所	5ヶ所

○障がい者福祉活動支援事業

開催日	事業名	開催場所	参加者数
6月17日	身体障がい者家族親善グラウンドゴルフ大会	八東総合運動公園	34名
12月17日	八頭町身障協会・育成会・家族合同体育大会	八東体育文化センター	中止

《児童・青少年福祉活動》

○生産活動助成事業

地域	保育所	小学校	中学校	合 計	令和3年度
郡 家	3	2	1	6	6

船 岡	1	1	0	2	2
八 東	1	1	0	2	2

○ 保育園児クリスマスプレゼント事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
保育園児クリスマスプレゼント	350名	97名	87名	534名	526名

○ 優愛塾（福祉体験塾）の開催

町内の小学生、中学生、高校生等の福祉体験学習の場を提供し、そこから得られる出会いと共感の中から、心を育み、社会福祉への理解と関心を深めることを目的として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できなかった。

代替え事業として、子育て世代とのつながりづくりや相談につながる場づくりを目的に、生活困窮者自立相談支援事業との共同開催として「ほっと市」を開催した。（24 ページ（4）生活困窮者自立相談支援事業に記載）

《母子・父子福祉活動》

① 母子会助成事業

	郡 家
八頭町連合母子会助成	1 団体

② ひとり親家庭中学卒業お祝い事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
中学卒業祝い事業	2名	0名	1名	3名	5名

《福祉育成・援助活動》

幅広い世代を通して、支え合う福祉の心を育むとともに、ボランティア活動の活性化・地域での支え合い活動の推進を図り、みんなで安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進をしました。

① 福祉まつり等開催事業

「地域共生」「つながり」「相互理解」「共同・協働」「福祉発信」の5つを目指し取り組むことを目的に、年間を通じた企画協議を行う「地域共生型イベント推進会議」を新設し、2事業を計画し、実施しました。

○八頭町福祉まつり

開催日	事業名	開催場所	参加者数
10月8日	福祉まつり特別版 にじいろこどもまつり	八東総合運動公園	中止

○地域共生にじいろフェスタ

開催日	事業名	開催場所	参加者数
1月28日	地域共生にじいろフェスタ	八東体育文化センター	中止
3月18日	地域共生にじいろフェスタ 特別版 八頭高等学校書道部書道パフォーマンス	八頭町中央公民館	60人

② まちづくり委員会活動助成事業

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
まちづくり委員会助成	5 団体	4 団体	3 団体	12 団体	12 団体

③ 災害見舞い事業（地震、豪雨、火災等）

事業名（件数）	令和4年度	令和3年度
災害義援金事業（県内外）	7 件	7 件

④ 地域福祉活動助成（繋がりづくり、支え合い活動事業助成）

団体名	活動内容	会員数
子育てサークル HONKO	子育て世代のつながりづくり、育児ストレスの低減を目的に行事を実施。	58 名
おひさま 2525in 八頭	子育て世代のつながりづくり、育児ストレスの低減を目的に行事を実施。	209 名（町外 在住者含む）

《歳末たすけあい事業》

① 歳末たすけあい事業

事業名	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
おせち配布事業（独居、高齢者）	145 名	71 名	99 名	315 名	316 名
重度障がい者歳末贈り物事業	74 名	31 名	40 名	145 名	139 名
作業所歳末行事助成	39 名	20 名	21 名	80 名	92 名

2-3 福祉学習の推進と担い手づくり（重点項目）

(1) 福祉教育の推進

児童、生徒、学生のボランティアを積極的に受け入れ、福祉の心を育てる取り組みを進め、また、地域での共生型交流事業等を通じて地域住民の福祉学習を進めました。

① 福祉教育指定校の設置

	郡 家	船 岡	八 東	合 計
小学校数	2 校	1 校	1 校	4 校
中学校数	1 校	—	—	1 校

② 福祉教育指定校との意見交換会・担当職員連絡会の開催

開催期日	指定校	内容
6 月～7 月	小・中学校 5 校	「あったかいことばでつながろうプロジェクト」をはじめとした連携について、福祉教育推進校助成ならびに生産活動助成について、ボランティア体験事業について

③ 生徒への福祉体験学習の実施

開催期日	事業内容	開催場所及び開催校	参加者数
5月	「ワクワク八頭中」受入れ	社協本所・各支所	中止
8月10日	ボランティア体験事業「サマースクール2022」	社協本所	2名※

※新型コロナウイルス感染症対策のため、従来行っている「サマーボランティア体験事業」を中止し、代替事業として、中高生へのボランティア体験の機会提供を目的として、規模を大幅縮小して実施しました。(申込数4名)

④ 町内小中学校・各種団体への講師派遣

開催期日	講演・授業内容	開催場所及び開催校	参加者数
6月1日	あいサポート研修	郡家東小学校(5年生児童)	31名
6月24日	「おじいさん、おばあさんってどんなひと？」(高齢者の加齢に伴う身体機能の変化)、バリアフリー	船岡小学校(3年生児童)	27名
8月1日	あいサポート研修	郡家東小学校(教職員)	18名
9月2日	車いす体験授業	船岡小学校(3年生児童)	27名
9月13日	高齢者疑似体験授業	郡家西小学校(3年生児童)	62名
9月22日	あいサポート研修	郡家西小学校(3年生児童)	62名
11月2日	高齢者疑似体験授業	船岡小学校(3年生児童)	27名
11月8日	あいサポート研修	八頭町民生児童委員協議会郡家支部	21名

⑤ 八頭高校探究活動との連携、看護医療類型芸術総合コースへの地域連携

八頭高校「探究活動」における福祉分野についての講義、また、同校の看護医療類型型芸術総合コースについてのフィールドワークへの協力により、まちづくり委員会活動との連携を行いました。

【翠陵探究(2年生)】

開催日	内容	場所	人数
7月5日	授業「障がいについての説明と障がいのある方の就労について」	八頭高等学校	5名

【看護医療類型(3年生)】

開催日	内容	場所	人数
4月28日	授業「社協及び町内社会福祉施設の紹介と当事者へ学生からできること」	八頭高等学校	4名
9月30日	公開授業「作品披露及び今後の取り組みについて」	八頭高等学校	4名

(2) 福祉学習プラットフォームの推進

地域住民と地域の子供たち、当事者やその家族、大学生ボランティア等が交流することにより、お互いの理解を深め共生型交流事業による地域での福祉学習を推進しました。

① 地区まちづくり委員会の福祉活動

開催日	地区	内 容	参加者・対象	開催場所
9月21日	大御門	敬老訪問活動	地区内の高齢者を中心とした気になる方	対象者宅への訪問
11月13日	上私都	秋の交流会	高齢者・障がい者・子ども・公立鳥取環境大学生・ボランティア 他	上私都地区福祉施設
3月26日	上私都	訪問活動	地区内の高齢者や新入学児童宅を中心とした気になる方	上私都地区福祉施設他

② 「あったかいことばでつながろうプロジェクト」の実施

新型コロナウイルスの感染症拡大により、多くの行事や地域の活動が中止せざるを得ない状況にある中、地域のつながりが途切れないように、また新たなつながりづくりを図るため、メッセージカードやビデオなどを通じて、「あったかいことば」のやり取りを推進しました。令和4年8月頃からは“ウィズコロナ”の観点で様々な地域行事・活動が進むようになったことから、本プロジェクトは10月末をもって完了とし、従来の福祉学習の取り組みにつなぐこととした。

(実施時期：7月～9月)

交流施設・委員会	⇔	交流施設・委員会
郡家西小学校（5年生）	⇔	大御門地区まちづくり委員会・介護老人保健施設「すこやか」
郡家東小学校	⇔	上私都・中私都・下私都・東郡家地区まちづくり委員会
船岡小学校	⇔	大江・済美・船岡・隼地区まちづくり委員会
八東小学校	⇔	安部・八東・丹比地区まちづくり委員会

③ 小学校と地域活動参加者との交流授業への発展

「あったかいことばでつながろうプロジェクト」により、新たに生まれた小学生と地域のつながりは、対面・オンラインでの交流などへと発展し、その取り組みを調整し支援を行いました。

開催日	学校	地域活動	交流内容	形式
11月2日	郡家東小学校（5年生）	中私都地区まちづくり委員会	小学生より“がんばっていること”自己紹介、高齢者へのプレゼント贈呈 他	オンライン他
12月5日	船岡小学校（3年生）	船岡地区まちづくり委員会	小学生ダンス披露・レクリエーション 他	対面

(3) 福祉人材育成と専門職育成機関との連携

① 鳥取市医療看護専門学校・鳥取看護大学との連携

地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められる中、担い手の育成には、高齢・障がいがあっても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。県内の2 育成機関からの要請に応え、地域住民活動や福祉活動についての講義、地域での実習及び演習の受け入れを行いました。

なお、新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、一部の実習は代替授業やオンラインでのディスカッションへ振り替えて対応しました。

鳥取市医療看護専門学校

開催日	内容	開催場所	受入人数
7月27日	「地域と看護を知る実習」 八頭町の紹介／社協・福祉団体・まちづくり委員会の説明	八頭町中央公民館	82名
8月17日	「高齢者と看護の理解実習」 済美地区まちづくり委員会役員とのディスカッション	済美地区福祉施設 「憩や」 (オンライン)	82名
9月21日	「健康とリラクゼーション」 レクリエーションの目的と実践場面での活用	八頭町中央公民館	76名
11月20日	「地域と看護を知る実習」 10周年記念行事への参加	済美地区福祉施設 「憩や」	4名
11月28日	「老年看護学」 まちづくり委員会の目的・3地区まちづくり委員会委員長のパネルディスカッション	郡家保健センター	47名
11月30日	「老年看護学」グループワーク指導テーマ：高齢者が安心して安全に暮らせるまちづくりの取り組みを考える	鳥取市医療看護専門学校	48名
1月30日・ 31日 2月13日	「地域と看護を知る実習」 支援員・職員へのインタビュー実施	大江・中私都・隼	19名
2月13日	「地域と看護を知る実習」 八東地区まちづくり委員会活動ライブ配信（解説付き）	八東地区公民館 「ほっと八東」	60名

鳥取看護大学（新規受け入れ）

開催日	内容	開催場所	受入人数
8月10日	「演習前オリエンテーション」 まちづくり委員会の活動と地域概況	郡家老人福祉センター	8名
9月16日	「看護総合演習」 高齢者・子育て世帯へのインタビュー・まちづくり委員会とのディスカッション	大御門地区福祉施設 にこにこ (オンライン)	2名

9月20日	「看護総合演習」 高齢者世帯へのインタビュー・まちづくり委員会とのディスカッション	下私都地区福祉施設 きんさいや (オンライン)	6名
9月12日	「卒業研究に向けた地域調査（地域のつながりが及ぼす健康への意識変化（効果）について）」 高齢者へのインタビュー・まちづくり委員会とのディスカッション	下私都地区福祉施設 きんさいや (オンライン)	2名

2-4 共生型総合相談体制の構築

(1) 福祉相談支援センター「ほっと」の設置

相談専門職を配置し、あらゆる相談を一旦受け止めて課題を整理し、専門支援機関につなぐとともに伴走型の支援が継続できるように、総合的な支援体制を整え、相談窓口としての機能の充実を図りました。

① 相談員の配置

事業名	相談員数	取得資格
共助の基盤づくり	1名	精神保健福祉士 2名
多機関協働事業	1名	社会福祉士 5名
生活困窮者自立相談支援事業	1名	公認心理士 2名
家計改善支援事業	1名	介護福祉士 4名
生活支援コーディネーター	1名	ファイナンシャルプランナー 1名
合計	5名	※重複あり

② 広報・周知

方法	備考
窓口にチラシ設置	社協
関係機関相談員による対象者への紹介	福祉課、保健課、包括支援センター、税務課、子育て支援センター他
講演による事業説明	社協役員、民生児童委員、介護支援専門員連絡会
イベント配布	ほっと市
区長会配布	年2回配布
直接配布	相談対応時

③ 相談事業の一本化

暮らしの中の不安や困りごとを抱えておられる方の相談窓口を一本化し、八頭町福祉相談支援センター「ほっと」とし、地域住民や福祉委員との連携やそれぞれの専門職が連携して関わることで相談体制の充実を図りました。

事業名	相談延べ件数	令和3年度
生活困窮者自立支援事業相談	412件	355件
家計改善支援事業相談	156件	71件
地域相談(まちづくり、地域の見守り等)	107件	248件
日常生活自立支援事業相談	631件	805件
福祉資金貸付相談	182件	347件
介護相談	14件	11件
弁護士相談	47件	18件
その他(他機関へつなぐ、情報共有等)	9件	20件
合計	1,558件	1,875件



(2) 心配ごと等相談事業

地域住民からの多様な生活課題を受け止め、解決に向けた相談支援を行うとともに各関係機関や地域とのネットワークを構築し、地域における幅広い協働や連携のもと課題解決に向けた支援体制づくりを行いました。

① 民生児童委員との連携

	郡家	船岡	八東	合計	令和3年度
民生児童員数	27名	15名	17名	59名	61名
相談件数	2件	1件	1件	4件	16件

② 地域相談事業

○地区総合相談窓口との連携及び相談機能の支援

- ・まちづくり委員会に配置された生活支援相談員への支援
- ・集落支援員増員地区(2名体制)8地区
(中私都地区、下私都地区、東郡家地区、大御門地区、船岡地区、済美地区、隼地区、大江地区)

○コミュニティソーシャルワーカーによる相談支援

	相談実人数	相談延べ件数
相談支援援助活動	19人	107件

(3) 日常生活自立支援事業

県社協と連携を取りながら、高齢者や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう福祉サービスの利用、日常的金銭管理の支援をします。また、日常生活に支障がある方の、福祉サービスの利用に関する相談、助言等の事業の推進を図りました。

① 日常生活自立支援事業利用数

(令和5年3月31日現在)

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
生活支援員数	3名	1名	0名	4名	4名
利用者数	5名	4名	1名	10名	12名

② 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
4月8日	日常生活自立支援事業担当者研修	オンライン	2名
9月	専門員実践力強化研修I	オンライン	1名
10月27日	生活支援員地区別研修会	鳥取県福祉人材センター	3名

③ 相談援助件数

対象 地域	対象			合計	令和3年度
	高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者		
郡家	124件	69件	99件	292件	278件
船岡	86件	45件	157件	288件	403件
八東	50件	0件	1件	51件	124件
合計	260件	114件	257件	631件	805件

④ 日常生活自立支援事業情報共有会の開催

事業や相談状況の情報共有、成年後見制度に関する情報交換などを目的に地域包括支援センターや障がい福祉係担当者との情報共有会を開催しました。

回数	開催日	出席
第1回	3月23日	5名

(4) 生活困窮者自立相談支援事業

近年の社会経済構造の変化に対応し、生活保護受給者以外の生活困窮者への支援を抜本的に行う生活困窮者自立支援法の施行により、自立相談支援事業として関係機関と連携を図りながら、取り組みました。

① 生活困窮者自立相談支援事業利用件数

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
新規相談件数	29件	10件	8件	47件	46件
継続支援件数	11件	9件	13件	33件	22件
プラン作成件数	7件	3件	1件	11件	6件

② 支援調整会議等開催

会議内容	開催場所	開催回数	参加者
自立支援調整担当者会議	郡家保健センター 郡家老人福祉センター	6回	40名
個別支援調整会議(プラン検討)	郡家保健センターほか	11回	44名
引きこもり支援調整会議	郡家保健センター	1回	11名
要支援児童等支援調整会議	郡家老人福祉センター	1回	5名

③ 「ほっと市」の開催（共同募金配分金事業「優愛塾」代替え事業）

子育て世代とのつながりづくりや相談につながる場づくりを目的に、住民より寄付していただいた学用品や鳥取県社会福祉協議会から提供を受けた服やおもちゃなどのリユース事業を子育て世代等に広報し、事業開催した。会場では、地域活動の発信として、子ども食堂「はっちゃん」のおこわの提供、船岡作業所のたい焼きの販売を行いました。

事業開催が参加者のSNSにより広がり、106名の参加がありました。



④ 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
4月19日	自立相談支援機関連絡会	オンライン	1名
4月28日	生活困窮者自立支援事業初任者研修会	オンライン	1名
5月31日	えんぐるり事業相談員連絡会	倉吉体育文化会館	2名
7月29日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (都道府県研修) ①依存症について	オンライン	1名
8月31日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (都道府県研修) ②子どもの貧困	オンライン	1名
9月8日	包括的支援体制整備推進研修	オンライン	1名
9月14日	生活困窮者自立支援事業主任研修会	オンライン	1名
9月15日	就労支援員・就労準備支援事業従事者養成研修(国研修)	オンライン	1名
10月5日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (都道府県研修) ③家計支援と債務整理	オンライン	1名
10月21日	自立相談支援事業従事者養成研修	オンライン	1名
11月12日	第9回生活困窮者自立支援全国研究交流大会	オンライン	1名
11月16日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (都道府県研修) ④事例検討・支援員相互の連携	倉吉未来中心	1名
12月6日	生活困窮者自立支援推進会議	オンライン	1名
3月17日	東部圏域ひきこもり対策事業担当者連絡会	鳥取市保健所	1名

④ 福司サポートナビ

開催場所	弁護士相談	回数／件数	令和3年度
郡家老人福祉センター	相談回数	12回	12回
	相談件数	8件	9件

(5) 家計改善支援事業

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、生活の再生に向けた意欲を引出し、早期に生活が再生されるように、家計管理に向けた支援を行いました。

自立相談支援事業との一体的な支援はもとより、行政機関、保健、福祉、就労、司法、教育、地域、ライフラインなどの多様な組織、団体とのネットワークの構築・強化・連携を意識して取り組みました。

① 家計改善事業利用件数

	相談件数	新規プラン作成数	継続支援件数
家計改善支援事業	156件	5件	8件
令和3年度	71件	5件	5件

② 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
10月5日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (都道府県研修) 家計支援と債務整理	オンライン	1名
9月～12月	ソーシャルワーク研修 (社会福祉士基礎研修Ⅱ)	オンライン他	1名

(6) 八頭町フードサポート事業

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった生活困窮者に、生活に必要な食料等を提供し、生活再建に向けた支援を行うための事業として推進を図りました。

① フードサポート事業件数

	協力登録数 (業者・個人)	利用者数	物資提供支援件数
フードサポート事業	8件	6名	3件
令和3年度	8件	6名	8件

(7) 重層的支援体制整備事業（重点項目）

日本社会を特徴づけていた社会のあり方が変わり、住民の生活も変化する中で、様々な支援ニーズが表れてきており、これまでの福祉政策による子ども・障がい者・高齢者・生活困窮者といった縦割りの支援体制だけでは、様々なニーズへの対応が困難になっています。令和2年の社会福祉法改正により、これまで取り組んで進めてきた地域づくり、包括的な相談支援体制構築を強化発展させるものとして、新たに重層的支援体制整備事業が創設されました。移行準備として、行政とともに実施方針や体制構築にむけた検討を行いました。

① 重層的支援体制整備事業に係る町内連携会議

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
5月23日	令和4年度準備事業実施方針について	八頭町保健センター	15名
12月	各関係課訪問 事業調整	町保健課・住民課・ 包括支援センター	—

② 多機関協働事業

多機関の連携・協働体制を強化し（多機関協働事業）、複雑化、複合化する生活課題を包括的に受けとめることができる相談体制と、専門分野を横断した支援ネットワークの構築を図りました。

○弁護士相談件数

開催場所	弁護士相談	回数／件数	令和3年度
郡家老人福祉センター	相談回数	12回	11回
	相談件数	26件	29件

○「推進会議」「地域共生会議」の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、未実施。

③ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

自ら支援につながる人が難しい人、支援が必要であるにも関わらず届いていない人に対し、つながり続ける相談支援を目的として活動しました。「ほっと」内の相談事業を連動させ、役割分担について整理をしながらケースの把握、支援を行いました。

支援対象ケース	支援数
18件	3件

④ 参加支援事業

狭間のニーズに対応するため、本人のニーズと地域資源との間を取り持つことで多様な資源の開拓を行い、社会とのつながりを回復する支援を目的として活動しました。地域課題の把握と社会資源開発に向け、社会福祉法人連絡会の取り組みを進めました。

→9 ページ（9）社会福祉法人の地域における公益的な取組に記載

（8）八頭町地域福祉推進計画（第2次 八頭町地域福祉活動計画）の推進

計画期間：平成30年度～令和5年度

① 事業進捗管理委員会の開催（進捗管理委員17名）

回数	開催日	出席／定数	内容
第1回	3月28日	16/17	・委員長・副委員長の選任 ・地域福祉推進計画の評価について

3 資金貸付事業

社会的基盤の不安定な低所得の方々に、低金利又は無利子での貸付を行い、自立に向けた取り組みの支援を行いました。

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による休業や失業により、収入が減少し生活に困窮する方への「生活福祉資金の特例貸付」が新設され、令和4年9月末まで貸付が実施となりました。特例貸付を受けた方の中で免除対象となる方については、免除申請の手続き支援を行い、また令和5年1月から償還が開始となり、希望者には猶予申請手続きの支援、償還に関しての相談支援を行いました。

① 資金貸付事業件数 (令和5年3月31日現在)

資金貸付事業名	合 計		令和3年度	
	件 数	貸付総件数	件 数	貸付総件数
生活福祉資金貸付事業	16	159	20	177
緊急小口資金 (新型コロナウイルス感染症対応)	47		68	
総合支援資金 (新型コロナウイルス感染症対応)	96		89	
高額医療費貸付事業	0	0	0	0
小口資金貸付事業	1	1	0	0

4 施設管理運営及び指定管理施設の運営

(1) 郡家老人福祉センターの施設管理

郡家老人福祉センターとして、在宅福祉サービスやボランティア活動などの地域福祉の拠点として利用を促進し、管理運営・維持管理を行いました。

① 利用状況

郡家老人福祉センター利用状況	令和4年度	令和3年度
利用件数	44 件	56 件
利用者数 (延べ利用者数)	549 名	450 名
利用料収入額	27,750 円	31,400 円

(2) 委託施設管理 (指定管理施設の運営) 令和4年度～3年間

八頭町社会福祉協議会では、八東地域福祉センター及び船岡保健センターの2施設を町から指定管理を受託し、地域福祉のコミュニティ拠点となるよう運営に努め、ボランティア活動等の地域福祉活動の場となるように施設の管理運営を行いました。

① 船岡保健センター

船岡保健センター利用状況

	令和4年度	令和3年度
利用件数	233 件	200 件
延べ利用者数	2,429 名	1,988 名
センター利用収入額 (円)	0 円	0 円

② 八東地域福祉センター
鍛冶屋温泉利用状況

	令和4年度	令和3年度
町内利用者数	7,558名	6,426名
町外利用者数	3,049名	2,042名
身障等利用者数	1,121名	1,001名
ポイント券利用者数	460名	392名
利用者数合計	12,188名	9,861名
温泉利用収入額(円)	3,587,400円	2,856,100円

5 介護予防・地域支援事業(町受託事業)

(1) 生活支援コーディネーターの配置

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)の実施にともない、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的としています。関係者のネットワークや既存取組・組織等も活用しながら、地域において高齢者の身近なところでニーズに合ったサービスの開発やサービスの担い手の発掘・養成等を行う、生活支援コーディネーターを配置して事業を推進しました。

① 生活支援コーディネーター事業活動

	活動内容	延べ回数
生活支援 コーディネーター事業	住民主体通所型サービス支援(まちづくり委員会) (事務補助、実施支援、状況確認、事業推進委員会等)	87回
	その他の地域づくり活動 (担い手育成、ネットワーク構築、相談支援、ニーズ調査等)	48回

② 生活支援の担い手の養成、サービスの開発等の資源開発

・買物支援サービスの創出支援

まちづくり委員会の参加者の買物ニーズと作業所の商品販売とのマッチングにより高齢者の買物支援をしました。

開催日	開催委員会	作業所
7月19日	東郡家地区まちづくり委員会	たんぼぼ作業所
5月24日 7月26日	隼地区まちづくり委員会	パレアナの家
3月16日	下私都地区まちづくり委員会	たんぼぼ作業所

③ 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月14日	生活支援コーディネーター研修	倉吉体育文化会館	1名
8月29日	コミュニティソーシャルワーク研修	オンライン	1名
9月6日	コミュニティソーシャルワーク研修	オンライン	1名
2月20日	生活支援コーディネーター情報交換会	オンライン	1名

3月 7日	コミュニティソーシャルワーク研修	鳥取県福祉人材センター	1名
-------	------------------	-------------	----

(2) 介護予防教室事業（一般介護予防事業）

高齢者の生きがいと社会参加を促進し、また要介護状態にならないようにするために、体操（百歳体操）・運動を取入れながら、認知症や寝たきり予防等の学習・レクリエーション等を通じて健康維持向上のための事業を行いました。

	令和4年度	令和3年度
介護予防教室回数（回）	230	183
延べ利用者数（名）	2,267	1,773
事業活動収入額（円）	7,203,800	5,756,200

(3) 通所型介護予防事業（はつらつ教室）（通所型短期集中サービス事業）

要支援者等（要支援1、2の認定者及び事業対象者）を対象に地域包括支援センターが作成する介護予防支援計画に基づき、運動器機能向上プログラムと口腔機能向上プログラムといった専門的で複合的なプログラムを集中的に実施し、要介護状態への予防、地域において生きがいのある自立した日常生活の営みができるように支援事業を実施しました。

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
教室回数（回）	48	47	48	143	141
延べ利用者数（名）	410	383	324	1,117	1,079
事業活動収入額（円）	1,943,300	1,961,740	1,841,800	5,746,840	5,448,120

(4) 食の自立支援事業（任意事業）

高齢者等に配食を行い、栄養の確保を行いました。

	令和4年度	令和3年度
配食回数（回）	95	186
延べ利用者数（名）	228	381
事業活動収入額（円）	239,400	400,050

(5) 家族介護教室事業（任意事業）

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくようにするため、高齢者を介護している家族などに介護の方法及び予防についての技術の習得、介護相談などの教室を開催しました。

	令和4年度	令和3年度
介護教室回数（回）	18	16
延べ利用者数（名）	115	128
事業活動収入額（円）	540,000	480,000

(6) 産前・産後ヘルパー派遣事業

母親の産前・出産後間もない時期に、体調不良等のため、育児や家事を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、育児や家事等の支援を行います。令和4年度の利用は、ありませんでした。

6 介護保険事業の充実（重点項目）

安心した在宅生活や自立した日常生活を営むことが出来るよう、利用者のニーズの把握に努め、満足していただける質の高いサービスを提供していきます。

新型コロナウイルス感染症が流行する状況下においても、安心して利用していただけるよう感染対策を講じ、サービスの提供に努めました。

また、介護サービスの充実と運営の強化を目的に職員の事業検討の場として、介護充実プロジェクトチームの設置により、よりよいサービスの提供に向けて協議を行いました。

（1）訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業

介護保険法に基づく訪問介護事業所として、要介護状態にある高齢者及び要支援等にある高齢者へのサービス提供の充実を図るとともに、職員の資質向上に努めました。利用件数は要介護が、前年度比 74.9%となり、予防は、前年度比 90.2%となりました。収入額は前年度比 78.2%となり、減収となりました。

① 訪問介護事業利用状況

	令和4年度	令和3年度
訪問介護利用件数	2,407	3,212
介護予防・生活支援総合事業利用件数	781	866
利用件数計	3,188	4,078
訪問介護収入額（円）	8,333,130	11,173,050
介護予防・生活支援総合事業収入額（円）	2,477,660	2,643,410
収入額合計（円）	10,810,790	13,816,460

② 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月26日	介護専門職員研修会（接遇）	オンライン	1名
7月7日	社会福祉施設等における食中毒・感染症発生防止のための研修会	オンライン	2名
8月12日	女性の発達障害を理解する	オンライン	3名
10月12日	看取り介護の考え方	オンライン	2名
11月30日	繋がる介護は記録から	オンライン	2名
12月16日	苦情解決事業研修	オンライン	1名
1月6日	高齢者虐待防止・権利擁護研修	オンライン	1名
2月9日	おむつの正しい選び方と使い方	オンライン	2名
3月6日	介護サービス事業者集団研修	オンライン	2名

（2）通所介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業（デイサービス）

介護保険法に基づく通所介護事業所として、要介護状態にある高齢者及び要支援等にある高齢者に、サービスの充実を図るとともに、職員の資質向上に努めました。今年度の利用件数は、要介護が、前年度比 94.9%、予防が前年度比 100.6%となり、収入額合計は前年度比 95.2%の減収となりました。

① 通所介護事業利用状況（食事代等含む）

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
通所介護利用件数	6,293	4,014	7,066	17,373	18,313
介護予防・生活支援 総合事業利用件数	729	967	1,325	3,021	3,004
利用件数計	7,022	4,981	8,391	20,394	21,317
通所介護収入額 (円)	64,478,123	41,113,010	66,062,960	171,654,093	181,417,750
介護予防/生活支援 総合収入(円)	3,233,977	4,037,370	5,578,230	12,849,577	12,492,073
利用者等利用料収 入額(食事代)(円)	3,781,800	2,484,900	4,457,200	10,723,900	11,182,050
収入額合計(円)	71,493,900	47,635,280	76,098,390	195,227,570	205,091,873

② 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
6月24日	介護専門職員研修会（接遇）	オンライン	2名
7月6日	介護専門職員研修会（認知症）	オンライン	2名
7月20日	社会福祉施設等における食中毒・感染症発生防止のための研修会	オンライン	6名
8月31日	苦情受付担当者研修会	鳥取県福祉人材センター	1名
8月29日～ 9月16日	認知症介護実践者研修（4回）	オンライン	1名
10月	認知症介護基礎研修	eラーニング	2名
11月11日	介護専門職員研修会（移乗）	鳥取県福祉人材センター	1名
12月	福祉サービス苦情解決事業研修会	オンライン	4名
1月6日	高齢者虐待防止・権利擁護研修会	オンライン	4名
1月23日 1月26日	福祉の職場で働く看護職員研修	オンライン	2名
2月7日	介護専門職研修会（レク）	オンライン	1名
2月9日	介護専門職研修会（排泄）	オンライン	2名
3月7日	介護サービス事業者集団指導	オンライン	4名

（3）居宅介護支援事業

要介護者ができる限り住み慣れた地域で、最後まで尊厳をもって自分らしい自立した生活が送れるよう、居宅介護サービス計画（ケアプラン）を作成する介護支援専門員（ケアマネジャー）を配置し、2事業所で居宅介護支援事業を行いました。利用件数は、前年度比96.3%となり、収入額は前年度比96.6%の減収となりました。

① 居宅介護支援事業利用状況

	郡 家	八 東	合 計	令和3年度
居宅介護利用件数	1,848	1,607	3,455	3,587
居宅介護支援収入額(円)	32,378,170	29,259,440	61,637,610	63,791,220

② 介護保険受託事業

要支援1・2の認定の人に対して介護支援専門員が介護予防サービス計画を作成しました。

介護保険受託事業においては、利用件数は前年度比91.0%となり、収入は前年度比92.6%と減収になりました。

	郡 家	八 東	合 計	令和3年度
居宅予防計画件数	243	144	387	409
認定訪問調査件数	126	97	223	260
住宅改修件数	0	0	0	1
利用件数計	369	241	610	670
居宅予防計画収入額(円)	1,078,380	666,600	1,744,980	1,829,990
認定訪問調査収入額(円)	343,980	264,810	608,790	709,800
住宅改修収入額(円)	0	0	0	2,000
収入額合計(円)	1,422,360	931,410	2,353,770	2,541,790

③ 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
7月～3月	介護支援専門員連絡会(5回)	オンライン	10名
6月～10月	主任介護支援専門員更新研修	オンライン	2名
10月12日	鳥取県介護支援専門員連絡協議会研修会	オンライン	1名
10月18日	メンタルヘルス研修会	オンライン	1名
11月11日	智頭八頭社協合同研修会	オンライン	4名
11月26日	鳥取県リハビリテーション講習会	オンライン	1名
12月1日	ヤングケアラーフォーラム研修会	オンライン	1名
12月2日	ケアプラン点検員、初任段階介護支援専門員養成研修会	オンライン	1名
12月5日	障がい者虐待防止等研修会	オンライン	1名
12月	福祉サービス苦情解決研修会	オンライン	3名
12月19日	鳥取県要介護高齢者知的障害者支援研修会	オンライン	1名
1月6日	令和4年度高齢者虐待防止・権利擁護研修会	オンライン	2名
2月9日	鳥取赤十字病院地域連携懇話会	オンライン	1名
3月16日	適切なケアマネジメント手法 普及推進セミナー	オンライン	1名
3月16日	令和4年度鳥取県介護支援専門員連絡協議会研修会「BCP概要説明セミナー」	オンライン	2名

7 障がい福祉サービス事業の充実

障がいのある方々が自立した日常生活を営むことができるようヘルパーを派遣し、サービスの質・量が確保されるよう諸機関との連携を図り、サービスを提供しました。

居宅介護事業（ヘルパー）は、船岡事業所で事業を行い、生活介護事業（基準該当入浴サービス）については、本所、八東支所の2カ所で事業を行いました。今年度の利用件数は、前年度比99.3%となり、収入額合計は前年度比119.0%の増収となりました。

① 障がい福祉サービス利用状況

	郡 家	船 岡	八 東	合 計	令和3年度
居宅介護事業利用件数	0件	662件	0件	662件	656件
重度訪問介護事業利用件数	0件	0件	0件	0件	0件
生活介護（基準該当）利用件数	23件	0件	38件	61件	72件
利用件数計	23件	662件	38件	723件	728件
居宅介護収入額（円）	159,390	3,403,740	263,340	3,826,470	3,216,370

② 職員研修

開催日	開催内容	開催場所	参加者数
4月19日	令和3年度障がい福祉サービス集団指導	オンライン	2名
1月20日 ～21日	居宅介護事業所サービス提供責任者研修	オンライン	1名

8 共同募金委員会への協力

八頭町共同募金委員会を通して、地域福祉の推進のための事業として、赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動に協力し、職域募金や募金協力事業所などに募金活動への協力を努めました。

① 災害義援金事業

	令和4年度	令和3年度
県外災害義援金（円）	0円	0円

② 運営委員・監事合同会議の開催

回数	開催日	出席/ 定数	審議事項	結果
第1回	4月28日	7/8	1. 令和3年度事業報告及び一般会計収支決算について、監査報告	同意
第2回	6月2日	7/8	2. 令和3年度共同募金の目標額及び共同募金推進計画の策定について	同意
第3回	9月6日	5/8	3. 共同募金の運動実施について	同意

第4回	3月7日	6/8	4. 共同募金実績に伴う助成計画変更(案)について 5. 令和4年度八頭町共同募金委員会資金収支補正予算書(案)について 6. 令和5年度八頭町共同募金委員会事業計画(案)及び資金収支予算書(案)について 7. 八頭町共同募金委員会運営委員選任について	同意
-----	------	-----	---	----

③ 審査委員会の開催

回数	開催日	出席/定数	審議事項	結果
第1回	6月2日	6/6	1. 令和2年度募金による令和3年度配分事業実績の審査について 2. 令和4年度共同募金の助成計画策定について	議決
第2回	3月7日	6/6	3. 令和4年度共同募金実績に伴う助成変更計画(案)について	議決

④ 監事監査会の開催

回数	開催日	出席状況	監査事項
第1回	4月20日	2名	令和3年度事業報告及び資金収支決算について

⑤ 火災・災害見舞い事業

事業名	令和4年度	令和3年度
火災見舞金事業(町内)	0件	1件
災害見舞金事業(町内)	0件	0件

9 諸団体等への活動支援

地域を支える諸団体の育成と支援を行い、地域福祉活動の推進を図りました。

① 各種福祉団体の会員数

団体名	郡家	船岡	八東	合計	令和3年度
民生・児童委員協議会	27名	15名	17名	59名	61名
老人クラブ連合会	1,496名	432名	163名	2,091名	2,665名
身体障害者福祉協会	37名	30名	46名	113名	128名
遺族会連合会	204名	110名	182名	496名	520名
心身障害児(者)保護育成会	6世帯	6世帯	12世帯	24世帯	24世帯

② 民生・児童委員との連携（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
郡 家	4月13日	4月定例会（支部総会）	19名
	5月12日	5月定例会（生活福祉資金貸付制度について）	22名
	6月15日	6月定例会（熱中症について）	23名
	7月12日	7月定例会（交通安全について）	19名
	8月18日	8月定例会（自筆証書遺言保管制度について）	19名
	10月11日	10月定例会（ひとり親家庭の支援について）	19名
	11月8日	11月定例会（あいサポート研修）	21名
	12月16日	12月定例会（事務局説明、引継ぎ会）	22名
	1月18日	1月定例会（介護保険制度について）	19名
	2月14日	2月定例会（意見交換会）	24名
	3月9日	3月定例会（意見交換会）	20名
	船 岡	4月15日	4月定例会（支部総会）
5月20日		5月定例会（委員活動発表およびまちづくり委員会との連携について）	15名
6月23日		6月定例会（船岡支部民生児童委員行動マニュアル策定検討ワークショップ）	12名
7月21日		7月定例会（船岡支部民生児童委員行動マニュアル策定検討ワークショップ）	14名
9月29日		9月定例会（自筆証書遺言書保管制度について）	14名
10月27日		10月定例会兼県内視察研修（智頭町・山形地区振興協議会視察）	11名
11月17日		11月定例会（当該任期中の活動総括）	15名
12月1日		一斉改選に伴う臨時総会	13名
12月22日		12月定例会（新旧委員引継ぎ、船岡支部民生児童委員行動マニュアル策定）	14名
1月25日		1月定例会（介護保険制度について）	13名
2月22日		2月定例会（福祉相談支援センター「ほっと」について）	12名
3月15日		3月定例会（第1期船岡支部民生児童委員活動方針の評価・見直し）	14名
八 東	4月12日	4月定例会（支部総会）	18名
	5月14日	5月定例会（熱中症の発生状況と対策）	18名
	6月14日	6月定例会（八東小学校長との懇談）	17名
	6月28日	県内視察研修（コミュニティスーパー視察）	11名
	7月5日	7月定例会（八頭中学校訪問）	10名
	8月9日	8月定例会（道路交通法改正・詐欺被害防止対策）	16名
	9月13日	9月定例会（自筆証書遺言書保管制度について）	13名
	10月11日	10月定例会（地域課題・委員活動上の課題）	14名
	11月7日	11月定例会（課題のまとめ）	15名

	12月1日	一斉改選に伴う臨時総会	12名
	12月13日	12月定例会（民生委員の役割と位置づけ）	13名
	2月14日	2月定例会（行政相談懇談会）	12名
	3月14日	3月定例会（八頭町地域包括支援センターについて）	14名

③ 老人クラブ連合会の事務、運営（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
本部	4月14日	令和4年度総会	52名
	6月3日	女性部奉仕作業	10名
	6月11日	スポーツ交流会（船岡地域ウォーキング）	89名
	7月6日	役員研修会	11名
	10月25日	会員研修会	37名
	11月1日	東部地区高齢者健康運動会	17名
	11月18日	女性部会員研修会	7名
		1月1日	会報発行
郡家	4月6日	令和4年度代議員総会	43名
	9月3日	老人福祉大会（郡家東）	151名
	9月10日	〃（郡家西）	77名
	6月14日	役員研修	13名
	9月21日	グラウンドゴルフ大会	35名
	10月1日	グラウンドゴルフ大会	37名
船岡	4月8日	総会	24名
	8月25日	グラウンドゴルフ親睦会	32名
		船岡老人福祉大会（地区・単位クラブ開催）	
八東	4月7日	評議員会	10名
	6月28日	八東高齢者福祉大会	52名
		高齢者スポーツ大会	（中止）
	7月12日	役員研修会	8名
	11月7日	グラウンドゴルフ大会	34名

④ 身体障害者福祉協会の事務、運営（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
本部	4月26日	八頭町身体障害者福祉協会総会	28名
	5月20日	八頭郡身体障害者福祉協会総会	9名
	6月17日	八頭町身障者家族親善グラウンドゴルフ交流会	34名
	7月14日	東部地区巡回スポーツ教室	3名
	8月4日	八頭町身体障害者福祉協会奉仕活動	11名
	9月15日	鳥取県身体障がい者体育大会	12名
	9月30日	八頭郡身体障害者福祉協会グラウンドゴルフ大会	22名
	10月16日	鳥取県身体障がい者グラウンドゴルフ大会	10名
	11月2日	鳥取県身体障がい者福祉大会	9名

	11月7日	八頭町身体障害者福祉協会健康教室	19名
	11月11日	中・四国身体障害者福祉大会	書面
	11月21日	八頭町身体障害者福祉協会家族親善研修会	28名
	11月24日	八頭町議会報告会・意見交換会	9名
	12月2日～ 12月5日	鳥取県障がい者作品展示会	1名
	12月17日	八頭町身障協会・育成会・家族会合同体育大会	中止
	1月28日	地域共生にじいろフェスタ	中止

⑤ 遺族会の事務、運営（一部掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
本部	4月7日	郡遺族会総会	13名
	5月17日	町遺族会総会	9名
	10月13日	鳥取県戦没者慰霊祭	0名
	10月5日	八頭郡遺族会員GG交流会	22名
郡家	4月22日	護国神社春季例大祭	9名
	5月11日	郡家地域連合遺族会総会	10名
	9月22日	護国神社秋季例大祭	7名
	11月11日	郡家地域戦没者慰霊祭	54名 (会員43名)
船岡	4月22日	護国神社春季例大祭	3名
	4月	総会及び春季慰霊祭	(中止)
	9月22日	護国神社秋季例大祭	2名
	10月28日	船岡地域秋季慰霊祭	59名 (会員49名)
八東	4月12日	八東地域遺族会総会	21名
	4月22日	護国神社春季例大祭	5名
	9月22日	護国神社秋季例大祭	4名
	10月31日	八東地域戦没者慰霊祭	51名 (会員38名)

⑥ 心身障害児(者)保護育成会の事務、運営（主催事業のみ掲載）

地域	開催日	事業内容	参加者数
八頭町	4月16日	八頭町育成会総会	15名
	6月9日	第1回役員会	9名
	10月13日	第2回役員会	10名
	11月17日	第2回研修会（成年後見制度・日常生活自立支援事業について）	12名
	1月19日	第3回役員会	12名
	2月18日	第3回研修会（語り合おう私の思い）	12名
	3月16日	第4回役員会	9名

10. 職員状況

① 職員数の状況

(令和5年3月31日現在)

	正職員	嘱託職員	再雇用職員	臨時職員	登録職員	合計	令和3年度
本所	22人	2人	4人	2人	16人	46人	47人
船岡支所	8人	1人	1人	0人	24人	34人	35人
八東支所	11人	1人	0人	2人	25人	39人	40人
合計	41人	4人	5人	4人	65人	119人	122人

② 退職職員 (令和4年9月30日付) 正職員 1名

退職職員 (令和5年3月31日付) 正職員 1名

③ 職員の資格状況

(令和5年3月31日現在)

	社会福祉士	精神保健福祉士	社会福祉主事	介護支援専門員	保健師	看護師	理学・作業療法士	介護福祉士	ヘルパー1・2級
正職員	10人	3人	17人	23人	2人	8人	2人	29人	14人
嘱託職員	0人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	4人	3人
臨時・登録	0人	0人	0人	2人	0人	6人	0人	22人	34人
合計	10人	3人	19人	25人	2人	14人	2人	55人	51人

11. 参考資料

(令和5年3月31日現在)

	令和4年度	令和3年度
八頭町の人口	15,963人	16,310人
八頭町の高齢化率 (65歳以上の人口比)	5,977人 (37.4%)	5,974人 (36.6%)
八頭町の後期高齢化率 (75歳以上の人口比)	3,033人 (19.0%)	2,984人 (18.3%)

介護保険認定者数及び利用者数

(令和5年3月31日現在)

	介護保険認定者数	居宅介護サービス受給者数	地域密着型サービス受給者数	施設介護サービス受給者数
要支援1	148	54	0	0
要支援2	164	91	0	0
計	312	145	0	0
要介護1	179	137	33	5
要介護2	179	134	28	21
要介護3	171	87	40	46
要介護4	180	59	37	73
要介護5	122	33	26	52
計	831	450	164	197
合計	1,143	595	164	197
令和3年度	1,183	622	165	215

(資料)

八頭町社協 介護保険及び障害福祉事業 年度別事業実績表

(単位：千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
訪問介護	船岡 実績額	18,905	19,559	21,050	15,292	13,468	13,816	10,810
	前年比	91.2%	103.5%	107.6%	72.6%	88.1%	102.6%	78.2%
	計 実績額	18,905	19,559	21,050	15,292	13,468	13,816	10,810
	前年比	91.2%	103.5%	107.6%	72.6%	88.1%	102.6%	78.2%
訪問入浴	船岡 実績額	5,721	4,717	5,918	1,292	—	—	—
	前年比	104.3%	82.5%	125.5%	21.8%	—	—	—
	計 実績額	5,721	4,717	5,918	1,292	—	—	—
	前年比	104.3%	82.5%	125.5%	21.8%	—	—	—
通所介護	本所 実績額	68,605	68,864	74,264	79,567	82,924	77,455	71,494
	前年比	95.6%	100.4%	107.8%	107.1%	104.2%	93.4%	92.3%
	船岡 実績額	63,924	68,260	66,924	68,584	59,404	55,159	47,635
	前年比	105.4%	106.8%	98.0%	102.5%	86.6%	92.9%	86.4%
	八東 実績額	67,815	71,086	77,611	78,350	73,546	72,476	76,098
	前年比	94.4%	104.8%	109.2%	101.0%	93.9%	98.5%	105.0%
	計 実績額	200,344	208,210	218,799	226,501	215,874	205,090	195,227
	前年比	98.1%	103.9%	105.1%	103.5%	95.3%	95.0%	95.2%
居宅介護支援	本所 実績額	37,218	38,581	39,607	39,539	37,096	35,241	33,800
	前年比	141.2%	103.7%	102.7%	99.8%	93.8%	95.0%	95.9%
	八東 実績額	30,951	24,857	27,647	27,770	27,710	31,091	30,191
	前年比	133.4%	80.3%	111.2%	100.4%	99.8%	112.2%	97.1%
	計 実績額	68,169	63,438	67,254	67,309	64,806	66,332	63,991
前年比	105.2%	93.1%	106.0%	100.1%	96.3%	102.4%	96.5%	
障害福祉サービス	本所 実績額	138	172	187	180	181	173	159
	前年比	116.0%	124.6%	108.7%	96.3%	100.6%	95.6%	91.9%
	船岡 実績額	1,932	2,326	2,527	2,670	2,996	2,717	3,404
	前年比	101.8%	120.4%	108.6%	105.7%	112.2%	90.7%	125.3%
	八東 実績額	513	331	291	292	307	325	263
	前年比	101.8%	64.5%	87.9%	100.3%	105.1%	105.9%	80.9%
計 実績額	2,583	2,829	3,005	3,142	3,484	3,215	3,826	
前年比	102.5%	109.5%	106.2%	104.6%	110.9%	92.3%	119.0%	
本所事業所 実績額	105,961	107,617	114,058	119,286	120,201	112,869	105,453	
前年比	107.8%	101.6%	106.0%	104.6%	100.8%	93.9%	93.4%	
船岡事業所 実績額	90,482	94,862	96,419	87,838	75,868	71,692	61,849	
前年比	87.0%	104.8%	101.6%	91.1%	86.4%	94.5%	86.3%	
八東事業所 実績額	99,279	96,274	105,549	106,412	101,563	103,892	106,552	
前年比	103.9%	97.0%	109.6%	100.8%	95.4%	102.3%	102.6%	
合計 実績額	295,722	298,753	316,026	313,536	297,632	288,453	273,854	
前年比	99.3%	101.0%	105.8%	99.2%	94.9%	96.9%	94.9%	

→総合事業開始 ★制度改正

→12月～新型コロナ
発生

★制度改正